

エージェンシー Agency

学校教育目標「みんなの笑顔があふれる学校」

大津中学校通信 令和5年3月16日号

学校経営の4つのキーワード

②「パートナーシップ」

・親としての学び、保護者同士のつながり

志を立てる

2年生立志式・強歩会

3月10日、2年生の立志式と強歩会を行いました。体育館で代表の生徒5人が立志の誓いを述べた後、西原村の「萌えの里」までの往復約20kmの強歩に挑戦しました。20度を超える陽気でしたが、みんな元気に完歩することができました。大人への階段を一つ上ったのではないのでしょうか。ご協力いただきました保護者の皆様には大変お世話になりました。

生徒代表の坂田七海さん(生徒会長)のあいさつを紹介します。

「(前略)私たちはもうすぐ最上級生になり、下級生を引っ張っていく存在になります。皆さんには最上級生になるという自覚がありますか？」

課題をきちんと提出したり、先生方や地域の方にあいさつをしたりするなど、当たり前のことを当たり前にし、何か指示が出されてから動くのではなく、今、自分にできることは何か、すべきことは何か、自分の頭で考え、自分から行動できる最上級生になりましょう。私たちの行動は学校中の人たちが見えています。

私たちの行動次第で学校全体が良い方向にも、悪い方向にも進みます。ここにいる皆さんが最上級生になるという強い「自覚と責任」を持って学校全体を良い方向に進めていきましょう。

最後に、私たちは数え年で15歳になり、昔でいうと大人の仲間入りの年齢になります。ここにいらっしゃる先生方、保護者の皆さんと同じ社会で生活していくことになります。

「社会の一員になる」という意味を考え、素敵な社会を創り上げていくための貢献者となるように、一人ひとりが立てた立志の誓いを意識して今後の生活につなげていきましょう！」

大人になるためには



1年生『親の学び』講座

3月9日、1年生は保護者を交えて『親の学び』講座を実施しました。生徒と保護者がグループワークを通して、「大人になるために必要な資質・能力」について考えました。その中では、「社会人基礎力」として「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」が求められているとお話もありました。ファシリテートいただきました菊池教育事務所の水上社教主事にはお忙しい中、大変お世話になりました。感謝申し上げます。